

令和3年7月1日
住宅局建築指導課**BIM導入のメリットの検証等に試行的に取り組む提案を9件採択
～「令和3年度BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業
(中小事業者BIM試行型)」の採択提案の決定～**

国土交通省は、令和3年度BIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業（中小事業者BIM試行型）について、学識経験者等による評価を踏まえた審査の結果、9件の採択提案を決定しました。

1. 事業概要**(1) 趣旨**

建築BIM推進会議で策定された「建築分野におけるBIMの標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン(第1版)」(令和2年3月)に沿って、設計・施工等のプロセスを横断してBIMを活用する建築プロジェクトにおける、BIM導入の効果検証や課題分析等を試行的に行う取組について、優れた提案を行った者に対し、国が当該検証等に要する費用を補助するもの。

(2) 公募する事業

中小事業者等において、複数の事業者等とグループを結成し、以下の①～③のすべてを実施する事業

- ① 建築プロジェクトへのBIMの導入や試行的な取り組みを通じて生じる「課題の分析」と、その「課題解決のために実施する対応策」の検討
- ② ①の検討を通じた「BIMの活用効果」の検証と、その効果を増大させる「今後の改善方策」の検討
- ③ ①・②を通じた、中小事業者のBIMの導入・活用ロードマップ素案を提示

2. 応募件数及び採択件数

応募件数 24件 採択件数 9件

※詳細は別紙及びBIMを活用した建築生産・維持管理プロセス円滑化モデル事業HP (URL: <https://r03.bim-jigyou.jp/>) 参照

【問い合わせ先】

国土交通省住宅局建築指導課 鈴、小嶋 (内線 39-519、39-542)

電話: (代表) 03-5253-8111 (直通) 03-5253-8513 FAX: 03-5253-1630